

想定される構築後の業務

CMS 構築後に、保守業務を想定している。ただし、業務内容等は変更になる場合がある。

- ① ホームページ・サブサイトに係る保守管理
- ② アクセシビリティ支援ツールの保守管理
- ③ 自動翻訳機能の保守管理
- ④ 運用支援
 - ア CMS の操作やHP に関する問い合わせについて、電話、E-mail 又は来庁で対応すること。
 - イ CMS の機能追加を保守業務の費用の範囲で年 1 回以上行うこと。
 - ウ サーバのセキュリティパッチ等の適用を年 1 回以上行うこと。
 - エ 契約期間内公開サーバの SSL 証明書を更新すること。
- ⑤ セキュリティ対策
 - ア 不正アクセス防止対策、改ざん防止対策、情報漏えい対策を十分に行うこと。
 - イ ネットワーク監視、ハードウェア監視、アプリケーション監視を行うこと。
- ⑥ 障害時の対応
 - ア 障害が発生した場合は、発注者に迅速に連絡すると共に、復旧までの対応策及び復旧後については、予防策を提示すること
 - イ 発注者が障害を発見した場合は、電話、E-mail 又は来庁にて問い合わせに対応すること。
 - ウ 障害対応は、電話等による 1 時間以内の連絡対応が可能な体制とすること。
- ⑦ 保守管理業務実績の報告
 - ア 月 1 回、保守管理業務実績について書面で報告を行うこと。